

『社会へのとびら』

2026年度生募集

佐賀大学経済学部では、2018年度より高大連携活動の一環として「社会へのとびら」を開講しています。社会で起きている様々なできごとや課題に関する文献やグラフ・表を読み、自らの考え、意見を論理的にまとめ、発信することによって、大学や社会で必要とされる「読みとる」、「書く」、「話す」という基本的なスキルを身に付け、経済、経営、法律などの社会科学の面白さを知ってもらうことを目的とするものです。このプログラムでは、私たちの身の回りの経済について、データを用いて多面的に考えてみます。

※今年度から年間5回の1年間のプログラムに変わります。

- 【ポイント】**
- 自分で仮説をたて、それをデータで検証する力を身につける。
 - グループワークを通して、議論し意見をまとめる力を身につける。
 - 現実の社会課題を題材に、その解決策を提案する。
- 【参加資格】**
- 佐賀県内の高校1,2年生(定員を超えた場合、2年生を優先します)。
 - 原則として5回全てに出席できる日程調整が可能であること。
 - 熱意を持って意欲的に取り組むことができること。
 - Wi-Fi接続が可能なノートPCを持参できること。
- 【修了要件】**
- 今年度開催される計5回にすべて参加し、最終回で所定の課題を提出(報告)すること。
 - やむを得ず欠席した場合、代替措置に取り組むことで1回に限り出席とみなすことがある。
 - ※やむを得ない事情が参加後に発生した場合は別途相談(不可の場合もあります)。
 - ※チームを編成してグループワークを行うため、欠席しないことが望ましい。

【スケジュール】 ※11月8日は、午前と午後にそれぞれ開催します。

日程	8月10日	9月13日	11月8日 午前	11月8日 午後	12月13日
予定	オープン キャンパス ガイダンス	(仮) 空間データに 触れてみよう	(仮) 課題の解決策 を議論しよう	(仮) 課題の解決策 を提案しよう	発表会 修了式

- 【注意事項】**
- 佐賀大学本庄キャンパスの教室で実施します(状況に応じてオンラインとなることもあります)。
 - 当日の写真を撮影し、学部ウェブサイト等へ掲載することがあります。ご了承のうえご参加ください。
 - Wi-Fiに接続可能なノートPCを必ず持参ください(8月10日はPC不要です)。
 - 佐賀県外の高校生向けプログラム「社会科学のためのデータサイエンス入門」と同時開講します。
 - 2024・2025年度募集の「社会へのとびら」プログラムに参加中の方は応募できません。

- 【募集人員】** 約30名(なお、応募者多数の場合、2年生を優先の上、抽選となります)
※応募方法については別途お知らせをご参照ください。



<お問い合わせ先>

佐賀大学 学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

電話：0952(28)8177

FAX：0952(28)8944

E-mail：tobira@mail.admin.saga-u.ac.jp

主催：佐賀大学経済学部

佐賀大学アドミッションセンター

共催：佐賀県教育委員会

